



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 トレーディア株式会社 上場取引所 東  
コード番号 9365 URL  
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 吉田 大介  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務本部長 (氏名) 茨木 信弘 TEL 078-391-7170  
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	7,631	△26.4	85	△61.1	209	△40.8	221	△10.0
2023年3月期第2四半期	10,371	21.9	220	27.7	353	23.5	246	27.2

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 452百万円 (85.7%) 2023年3月期第2四半期 243百万円 (19.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	151.10	—
2023年3月期第2四半期	168.11	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	10,390	4,062	39.1
2023年3月期	10,425	3,680	35.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 4,062百万円 2023年3月期 3,680百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	△14.4	280	△36.8	420	△32.2	300	△42.1	204.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	1,470,000株	2023年3月期	1,470,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	3,761株	2023年3月期	5,831株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	1,465,603株	2023年3月期2Q	1,464,169株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化を反映し、インバウンドの復調、外食や旅行などのサービス消費の高まりが見られる等、緩やかな回復基調が続きました。その一方で、円安の影響による物価高騰や、ウクライナ情勢の長期化、中国経済の減速、各国の金融引き締めによる外需の低迷により、先行き不透明な状況が継続すると考えられます。

当社グループを取り巻く環境としては、外需低迷や物価高騰による消費者の節約志向等の影響により、取扱量は低調な推移となりました。また、国際物流を担うコンテナ船による海上輸送においては、昨年の秋口以降の需給の緩みから、運賃が大きく下落しております。

当社グループはこのような状況下におきまして、顧客ニーズに柔軟に対応した積極的な営業展開に努めてまいりましたが、総取扱量は前年同期比5.9%減少し、国際部門の運賃の大幅な下落もあり、営業収入は前年同期比26.4%減の76億31百万円余（対前年同期27億39百万円余減）、営業総利益は前年同期比22.2%減の4億68百万円余（対前年同期1億33百万円余減）となりました。営業損益は、前年同期比61.1%減の85百万円余の利益（対前年同期1億34百万円余減）、経常損益は、持分法による投資利益が減少したことなどにより前年同期比40.8%減の2億9百万円余の利益（対前年同期1億44百万円余減）となりましたが、特別利益として投資有価証券売却益1億9百万円余を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比10.0%減の2億21百万円余（対前年同期24百万円余減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ①輸出部門

輸出部門におきましては、雑貨の取扱いが増加し、化学工業品と機械機器製品の減少幅に改善が見られたため、取扱量は前年同期比で微増となりました。しかしながら、自社倉庫での取扱量や取扱件数が前年同期比で減少したため、収益性が悪化し、輸出部門の営業収入は前年同期比6.1%減の12億51百万円余（対前年同期81百万円余減）、セグメント損失46百万円余（前年同期はセグメント損失30百万円余）の計上となりました。

#### ②輸入部門

輸入部門におきましては、機械製品、繊維製品の取扱いが増加し、雑貨の減少幅に改善が見られたものの、取扱量は前年同期比3.7%減少となりました。取扱件数は前年同期比で微増となりましたが、取扱量の減少を補うに至らず、輸入部門の営業収入は前年同期比2.3%減の25億22百万円余（対前年同期58百万円余減）、セグメント損失27百万円余（前年同期はセグメント損失1百万円余）の計上となりました。

#### ③国際部門

国際部門におきましては、運賃水準が前年同期比で大幅に下がっていることや、取扱量が前年同期比12.4%減となったことから、営業収入は減収となりました。輸出においては、航空便案件や設備案件の減少、北米市場の在庫調整に伴う三国間輸送が低調であったこと、輸入においては、航空便案件の減少、在庫調整による取扱量の減少が減収要因となりました。その結果、営業収入は前年同期比40.8%減の37億70百万円余（対前年同期25億97百万円余減）、セグメント利益は前年同期比41.2%減の1億29百万円余（対前年同期90百万円余減）の計上となりました。

#### ④倉庫部門

倉庫部門におきましては、営業収入は前年同期比9.3%減の27百万円余となりました（対前年同期2百万円余減）。セグメント利益は前年同期比11.6%減の24百万円余（対前年同期3百万円余減）の計上となりました。

#### ⑤その他

船内荷役等の営業収入は前年同期比0.7%増の61百万円余となり、セグメント利益は前年同期比48.9%増の5百万円余の計上となりました。

(注) 上記のセグメントの営業収入には、セグメント間の内部営業収入1百万円余を含んでおります。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ35百万円余減少し、103億90百万円余となりました。流動資産は2億65百万円余減の42億41百万円余、固定資産は2億30百万円余増の61億49百万円余であります。流動資産減少の主な要因は、現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産の減少等によるものであります。固定資産増加の主な要因は、投資有価証券の増加等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ3億49百万円余減少し、42億41百万円余となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べ、68百万円余減少し20億86百万円余となりました。流動負債減少の主な要因は、未払法人税等、支払手形及び営業未払金、短期借入金の減少等によるものであります。固定負債減少の主な要因は、繰延税金負債は増加しましたが、長期借入金、役員退職慰労引当金、リース債務の減少等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3億82百万円余増加し、40億62百万円余となりました。これは、その他有価証券評価差額金、利益剰余金の増加等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年5月11日公表の通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,357,891	1,212,426
受取手形、売掛金及び契約資産	1,821,771	1,648,856
立替金	1,198,044	1,283,016
その他	133,110	100,229
貸倒引当金	△3,406	△3,001
流動資産合計	4,507,410	4,241,526
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,055,160	1,062,228
機械装置及び運搬具（純額）	27,802	22,245
工具、器具及び備品（純額）	4,507	4,169
土地	1,781,656	1,781,656
リース資産（純額）	85,114	67,401
有形固定資産合計	2,954,241	2,937,700
無形固定資産		
借地権	34,560	34,560
その他	61,539	62,947
無形固定資産合計	96,099	97,507
投資その他の資産		
投資有価証券	1,458,488	1,746,606
差入保証金	774,388	774,816
その他	639,758	596,738
貸倒引当金	△4,435	△4,265
投資その他の資産合計	2,868,199	3,113,895
固定資産合計	5,918,541	6,149,103
資産合計	10,425,952	10,390,630

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,283,998	1,197,148
短期借入金	2,321,139	2,266,236
リース債務	44,885	40,954
未払法人税等	205,470	104,800
賞与引当金	300,618	298,566
その他	434,384	333,370
流動負債合計	4,590,496	4,241,076
固定負債		
長期借入金	1,828,210	1,745,043
リース債務	91,300	70,823
繰延税金負債	78,715	177,458
役員退職慰労引当金	97,882	61,467
退職給付に係る負債	46,507	19,390
その他	12,650	12,650
固定負債合計	2,155,267	2,086,833
負債合計	6,745,763	6,327,910
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	735,000	735,000
資本剰余金	170,427	169,380
利益剰余金	2,453,115	2,601,260
自己株式	△11,646	△6,894
株主資本合計	3,346,895	3,498,745
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	401,412	624,234
為替換算調整勘定	20,084	26,820
退職給付に係る調整累計額	△88,203	△87,080
その他の包括利益累計額合計	333,292	563,974
純資産合計	3,680,188	4,062,719
負債純資産合計	10,425,952	10,390,630

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業収入	10,371,528	7,631,988
営業費用	9,768,880	7,163,207
営業総利益	602,647	468,780
一般管理費	382,049	382,928
営業利益	220,598	85,852
営業外収益		
受取利息及び配当金	92,427	119,385
持分法による投資利益	19,464	2,861
その他	53,549	41,658
営業外収益合計	165,441	163,904
営業外費用		
支払利息	31,411	27,919
その他	1,576	12,828
営業外費用合計	32,987	40,748
経常利益	353,052	209,008
特別利益		
固定資産売却益	29	119
投資有価証券売却益	—	109,515
特別利益合計	29	109,635
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	353,082	318,644
法人税等	106,940	97,182
四半期純利益	246,142	221,462
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	246,142	221,462



## (四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	246,142	221,462
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,815	222,822
退職給付に係る調整額	△6,892	1,123
持分法適用会社に対する持分相当額	16,093	6,735
その他の包括利益合計	△2,615	230,681
四半期包括利益	243,526	452,143
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	243,526	452,143
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	353,082	318,644
減価償却費	80,836	75,071
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△30,528	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	△25,498
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,981	△573
受取利息及び受取配当金	△92,427	△119,385
支払利息	31,411	27,919
持分法による投資損益 (△は益)	△19,464	△2,861
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△29	△119
その他の損益 (△は益)	△2,015	△4,756
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,025	△2,052
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△109,515
営業債権の増減額 (△は増加)	△241,722	173,084
立替金の増減額 (△は増加)	△263,000	△84,972
その他の資産の増減額 (△は増加)	△9,319	33,891
営業債務の増減額 (△は減少)	112,312	△86,849
前受金の増減額 (△は減少)	328,246	△123,768
その他の負債の増減額 (△は減少)	△11,048	△45,429
小計	243,338	22,829
利息及び配当金の受取額	92,427	127,009
利息の支払額	△28,468	△23,749
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△77,724	△192,994
営業活動によるキャッシュ・フロー	229,572	△66,906
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△32,962	△25,293
有形固定資産の売却による収入	30	120
無形固定資産の取得による支出	—	△8,448
投資有価証券の取得による支出	△2,388	△2,469
投資有価証券の売却による収入	—	153,708
貸付金の回収による収入	6,600	6,600
その他の収入	16,017	43,354
その他の支出	△13,383	△10,188
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,086	157,382
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	590,000	△55,000
長期借入金の返済による支出	△83,069	△83,069
配当金の支払額	△73,317	△73,317
その他の支出	△27,738	△24,554
財務活動によるキャッシュ・フロー	405,874	△235,941
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	609,360	△145,465
現金及び現金同等物の期首残高	784,056	1,357,891
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,393,417	1,212,426

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、見積実効税率を使用できない場合は、税金等調整前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収入及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	輸出	輸入	国際	倉庫				
営業収入								
外部顧客への営業収入	1,332,506	2,581,304	6,367,740	29,760	60,217	10,371,528	—	10,371,528
セグメント間の内部営業収入又は振替高	—	—	—	—	1,320	1,320	△1,320	—
計	1,332,506	2,581,304	6,367,740	29,760	61,537	10,372,848	△1,320	10,371,528
セグメント利益又は損失(△)	△30,081	△1,715	220,484	27,936	3,974	220,598	—	220,598

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、船内荷役、その他の事業を含んでおります。

2. 調整額△1,320千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収入及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	輸出	輸入	国際	倉庫				
営業収入								
外部顧客への営業収入	1,251,158	2,522,441	3,770,721	27,000	60,667	7,631,988	—	7,631,988
セグメント間の内部営業収入又は振替高	—	—	—	—	1,320	1,320	△1,320	—
計	1,251,158	2,522,441	3,770,721	27,000	61,987	7,633,308	△1,320	7,631,988
セグメント利益又は損失(△)	△46,957	△27,431	129,618	24,703	5,919	85,852	—	85,852

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、船内荷役、その他の事業を含んでおります。

2. 調整額△1,320千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。